

令和 7 ・ 8 年度
定期健康診断等実施業務（単価契約）

仕 様 書

令和 7 年 2 月
東日本高速道路株式会社北海道支社

1. 適用範囲

本仕様書は、東日本高速道路株式会社北海道支社(以下「発注者」という。)が実施する「令和7・8年度定期健康診断等実施業務(単価契約)」の契約に関し、必要な事項を定める。

2. 目的

本業務は、労働安全衛生法に基づき、東日本高速道路株式会社北海道支社の社員等に係る定期健康診断・電離放射線健康診断を実施することにより、社員等の疾病の早期発見に努め、健康の保持増進に資することを目的とする。

3. 履行期間

契約締結の日の翌日から令和9年3月31日まで

4. 実施時期

(1) 春季:5月～6月までの連続する平日の2日間、

秋季:10月～11月までの連続する平日の2日間

電離放射線健康診断も定期健康診断にあわせて実施するものとする。

実施日については、監督員と打合せのうえ決定するものとする。

(2) 実施時間

原則として次の時間帯に実施する。

9:00～12:00

5. 実施場所

東日本高速道路株式会社北海道支社 3階 会議室（札幌市厚別区大谷地西5丁目12－30）

※「胸部 X 線撮影(正面)」は1階玄関前に移動検診車を配置し実施するものとする。

6. 用語の定義

契約書類に使用する用語の定義は、次の各号に定めるところによる。

(1)「契約書類」とは、契約書第1条に規定する契約書及び仕様書をいう。

(2)「仕様書等」とは、仕様書、入札者に対する指示書及びこれらを補足する書類をいう。

また、発注者がその都度提示した変更仕様書若しくは、追加仕様書を含むものとする。

(3)「監督員」とは、契約書第6条第1項の規定に基づき、発注者が定め受注者に通知した者をいう。

(4)「補助監督員」とは、本仕様書8(2)の規定に基づき、監督員が定め受注者に通知した者をいう。

(5)「履行責任者」とは、受注者の現場の統括責任者で、契約書第7条第1項の規定により受注者が定め発注者に通知した者をいう。

(6)「従事者」とは、統括責任者を補助するために、受注者が配置したものをいう。

(7)「完了検査」とは、契約書第21条第2項の規定に基づき、業務の完了を確認するために行う検査をいう。

(8)「完了検査員」とは、契約書第21条第2項の規定に基づき完了検査を行うために発注者が定めた者をいう。

(9)「指示」とは、発注者の発議により監督員が受注者に対し、業務の実施に必要な方針、事項等について書面により示し、実施させることをいう。

(10)「協議」とは、書面により業務の内容又は取扱い等について、発注者又は監督員と受注者が対等の立場で合議し、結論を得ることをいう。

(11)「報告」とは、受注者が監督員に対し、業務の進行状況等を必要に応じて書面により知らせることをいう。

(12)「書面」とは、手書き、印刷物等の伝達物をいい、発行年月日を記載し、署名したものを有効とする。緊急を要する場合はファクシミリ又は電子メールにより伝達できるものとするが、後日有効な書面と差し換えるものとする。

(13)「参考」とは、契約書類に含まれない図書で、発注者及び受注者を拘束するものではない。

7. 契約書類の相互補完

契約書類は、相互に補完し合うものとし、そのいずれか一つによって定められている事項は契約の履行を拘束するも

のとする。

8. 監督員、補助監督員等

(1) 監督員の権限

契約書第 6 条第 1 項第 5 号の規定に基づき監督員に委任した権限は次の各号に掲げるものをいう。

- ① 契約書第 9 条の規定に基づき行う報告の受理及び確認
- ② 契約書第 11 条の規定に基づき行う貸与品等の取扱い
- ③ 契約書第 12 条の規定に基づき行う業務の全部又は一部の一時中止の指示
- ④ 契約書第 12 条の規定に基づき行う実施内容の変更の指示
- ⑤ 契約書第 13 条の規定に基づき行う業務の実施依頼
- ⑥ 契約書第 15 条の規定に基づき行う実施日の変更の請求

(2) 補助監督員

監督員は、自己を補助させるために補助監督員を定め、自己の権限とされる事項のうち監督員が必要と認めた権限を委任できるものとする。この場合において、監督員は補助監督員の氏名を受注者に通知するものとし、委任した権限の内容は下記に示すものとする。なお、補助監督員を変更したときも同様とする。

仕様書の条項	項目	内容
13	打合せ	打合せ、業務等打合簿の提出先
22、23	診断結果等	診断結果等に関する指示

9. 履行責任者

受注者は、監督員の指示に従い、責任をもって業務を実施する履行責任者を定め、その氏名その他必要な事項を記入した履行責任者届(様式 1 号)を作成し、発注者に通知しなければならない。なお、履行責任者を変更したときも同様とする。

10. 提出書類

(1) 監督員を経由しない提出書類

契約書第 6 条第 5 項に規定する「契約書及び仕様書等に特別の定めが置かれているもの」とは次の書類をいう。

- ① 契約書第 8 条第 3 項の規定に基づく監督員に対する措置請求
- ② 契約書第 22 条第 1 項の規定に基づく代金の支払いに係る請求書
- ③ 契約書第 23 条第 1 項の規定に基づく第三者による代理受理による承諾願
- ④ 契約書第 26 条第 2 項の規定に基づく遅延利息の請求書
- ⑤ その他指定した書類

(2) 提出書類の様式

受注者が発注者に提出する書類で様式が定められていないものは、受注者において様式を定め提出するものとする。ただし、発注者又は監督員がその様式を指示した場合は、これに従わなければならない。

11. 再委任等の禁止

(1) 指定した主たる部分の再委任

契約書第 4 条第 1 項に規定する「指定した主たる部分」とは、本仕様書 5 に規定する実施場所における定期健康診断業務をいう。

(2) その他の再委任

受注者は、業務の一部を再委任する場合は、契約書第 4 条第 3 項の規定に基づき、発注者に再委任等承諾願(様式 2 号)を提出し、その承諾を得なければならない。ただし、発注者の承諾により受注者は契約上のいかなる責任又は義務を免れるものではない。

(3) 再委任等者の管理等

受注者は、業務を再委任等者に付する場合、書面により契約関係を明確にしておくとともに、受注者の責任におい

て業務を実施しなければならない。

12. 業務の依頼

発注者は、契約書第 13 条第 1 項に基づき、定期健康診断時期ごとに、受注者に対し、業務実施依頼書(様式 3 号)の通知を行い、受注者は、発注者の指定した条件に基づき、業務を行うものとする。

13. 打合せ

受注者は、業務等を適正かつ円滑に実施するため、監督員と常に密接な連絡をとり、必要な段階で、十分な打合せを行うものとし、その内容を業務等打合簿(様式 4 号)により監督員に提出するとともに相互に記載事項について確認しなければならない。

14. 履行報告

受注者は、契約書第 9 条の規定に基づく履行報告において、発注者が求めた場合は速やかに応じるものとする。

15. 業務等の一時中止

(1) 業務等の一時中止における措置

監督員が契約書第 12 条の規定に基づく中止の指示を行う場合は、業務等指示簿(様式 5 号)によるものとし、実施場所の保全を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

(2) 業務等の一時中止に伴う損害額の協議

契約書第 12 条第 2 項の規定に基づき発注者が負担する業務等の一時中止に伴う損害額の協議において、監督員と受注者との協議が整った場合は、協議書により受注者は承諾書(様式 6 号)を提出するものとする。

なお、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合には、監督員が定め受注者に通知する。

16. 完了検査及び引渡

(1) 完了届

契約書第 21 条第 1 項の規定に基づく完了通知は、完了届(様式第 7 号)により行うものとする。

(2) 完了届提出の要件

受注者は、完了届を発注者に提出する際には、契約書第 13 条の規定に基づき依頼した健康診断の実施が全て完了し、仕様書等により義務付けられた診断結果等の報告が完了していること。

(3) 完了検査の内容

発注者は、診断結果報告書等の確認並びに仕様書の定めるところに従った業務の実施状況の確認について、検査を行うものとする。

(4) 成果品

	成果品	提出媒体	部数	送付先
1	個人結果報告書	紙	2部(本人用・会社用)	総務課
2	有所見者一覧表	紙	1部(会社用)	総務課
3	労働基準監督署への報告様式に基づく集計表	紙	1部(会社用)	総務課
4	健診結果データ(XML 形式)	CD-R	1部(会社用)	総務課

(5) 軽微な修補の取扱い

① 修補の指示

完了検査員は、修補の必要があると認めた場合においても、その修補が軽微であると判断した場合には、受注者に対して、期限を定めて修補の指示を行うことができるものとする。

② 修補の完了の確認

完了検査員が、修補の指示をした場合において、修補の完了の確認は監督員が行うものとする。監督員は、検査員の指示どおり修補が完了したと認めた場合には、受注者に対して完了確認の通知書を交付する

ものとする。

③修補が完了しない場合

完了検査員が指示した期間内に修補が完了しなかった場合は、軽微な修補としての取扱いをやめ、発注者は契約書第 21 条第 2 項の規定に基づき、検査の結果を通知するものとする。

④検査完了期間の取扱い

前②により修補の完了が確認された場合は、その指示の日から修補完了の確認の日までの期間を、また前③により軽微な修補の取扱いをやめた場合は、その指示の日から期限の日までの期間を、それぞれ契約書第 21 条第 2 項に規定する期間に含まれないものとする。

⑤検査結果の通知

監督員が、この軽微な修補の取扱いに基づき、完了検査員の指示した修補の完了を認め、受注者に完了確認の通知書を交付した場合においても、契約書第 21 条第 2 項の規定に基づき、発注者が行う検査結果の通知において、不合格とすることを妨げるものではない。

17. 代金の支払

①受注者は、完了届(様式 7 号)を提出し契約書第 21 条第 2 項に規定する完了検査に合格した時は完了検査に合格したときは、契約単価に基づき、かかる対価の支払いを発注者に請求できるものとする。

②発注者が、代金を受注者の指定する金融機関(日本国内の支店・本店)の口座に振り込む手続きを完了したときをもって、代金の支払が完了したものとする

18. 支給・貸与品等

健康診断業務に必要な器具、資材等は全て受注者の責任と負担において準備し、健康診断に支障のないようにすること。

なお、健康診断に必要な会場、机、椅子については、事前調整のうえ、無償で貸与することとし、契約書第11条第2項に規定する不動産貸与に関する契約及び契約書第11条第4項に規定する借用書並びに契約書第11条第8項に規定する返還書の提出は行わないこととする。

19. 検査項目及び受診予定人数

【定期健康診断】

検査項目	内容	受診予定者数 (春)	受診予定者数 (秋)	備 考
問診(質問)票 [基本検査]	業務歴	240	240	定期健診の問診票に加え、 40 歳以上の者については特 定健診に係る問診票も含む。 (1-3 服薬の有無、8 喫煙歴は 必須とする。) 【対象者数:55 人(予定)】
	既往歴	240	240	
	自覚症状	240	240	
	他覚症状	240	240	
身体計測等 [基本検査]	身長	240	240	
	体重	240	240	
	BMI	240	240	
	腹囲	240	240	
	血圧 (収縮期／拡張期)	240	240	
	視力	240	240	
尿検査 [基本検査]	尿糖	240	240	
	尿蛋白	240	240	
	潜血	240	240	

医師の診察 [基本検査]	問診・聴打診 (医師1名体制)	240	240	医師の診断(判定)内容を記載すること
聴力検査	オーディオメータ	220	20	
X線検査	胸部X線撮影(正面)	220	20	
血液検査	クレアチニン	240	20	
	赤血球数	240	20	
	血色素量[ヘモグロビン値]	240	20	
	尿酸	240	20	
	LDL コレステロール	240	20	
	HDL コレステロール	240	20	
	血清TG(中性脂肪)	240	20	
	AST(GOT)	240	20	
	ALT(GPT)	240	20	
	γ-GT(γ GTP)	240	20	
	HbA1c	240	20	NGSP 値による結果表示
	空腹時血糖又は随時血糖	240	20	
心電図検査	心電図(安静時)	160	20	35歳の者、40歳以上の者及び自覚症状のある者
胃部検査	ペプシノーゲン	100	20	40歳以上の希望者及び自覚症状のある者

【電離放射線健康診断】

検査項目	内容	受診予定者数 (春)年間	受診予定者数 (秋)年間	備 考
医師の診察	被ばく歴の有無の調査・その評価	10	10	
血液検査	白血球百分率	10	10	
	白血球数	10	10	
	血色素量[ヘモグロビン値]	10	10	
	赤血球数	10	10	
眼検査	白内障検査	10	10	
皮膚検査	皮膚検査	10	10	

【雇用時健診】

検査項目	内容	受診予定者数 (春)年間	受診予定者数 (秋)年間	備 考
問診(質問)票 [基本検査]	業務歴	20	0	
	既往歴	20	0	
	自覚症状	20	0	
	他覚症状	20	0	
身体計測等 [基本検査]	身長	20	0	
	体重	20	0	
	BMI	20	0	

	腹囲	20	0	
	血圧 (収縮期／拡張期)	20	0	
	視力	20	0	
尿検査 [基本検査]	尿糖	20	0	
	尿蛋白	20	0	
	潜血	20	0	
医師の診察 [基本検査]	問診・聴打診 (医師 1 名体制)	20	0	医師の診断(判定)内容を記載すること
聴力検査	オーディオメータ	20	0	
X線検査	胸部X線撮影(正面)	20	0	
血液検査	クレアチニン	20	0	
	赤血球数	20	0	
	血色素量[ヘモグロビン値]	20	0	
	尿酸	20	0	
	LDL コレステロール	20	0	
	HDL コレステロール	20	0	
	血清TG(中性脂肪)	20	0	
	AST(GOT)	20	0	
	ALT(GPT)	20	0	
	γ-GT(γ GTP)	20	0	
	空腹時血糖又は随時血糖	20	0	
	HbA1c	20	0	NGSP 値による結果表示
	HBs抗原	20	0	
	HCV 抗体	20	0	
心電図検査	心電図(安静時)	20	0	

※社員等数の増減に伴い、受診者数に増減が生じる場合がある。

※秋季は春季健康診断結果を踏まえたフォローを実施するものとし、聴力検査(オーディオ)、胸部X線撮影、血液検査、心電図、胃部検査(ペプシノーゲン)については、原則、春季健康診断時に実施していない社員等のみ実施するものとする。

20. 事前準備

受注者は次のとおり準備し健診日の10日前までに監督員へ提出するものとする。

(1) 問診票

健康診断の実施に際し監督員から提示された名簿に基づき、問診票(別紙①のとおり)を作成すること。なお、問診票が別の様式で有る場合は、別紙①と同様の内容を網羅していれば可とする。

(2) 検査キット

検査に必要なキットは、本仕様書19に定める受診予定人数によらず、監督員が指示する数量分を用意すること。

21. 健診実施時における留意事項

(1) 健診実施に必要な数の医師、看護師等を健診場所へ派遣すること。

(2) 実施当日の受付名簿を作成すること。

- (3) 健康診断日当日の朝に健康診断の実施場所の設営を行うこと。また監督員の指示に従い、本仕様書5に定める社屋の3階、4階の男性用及び女性用トイレに採尿キット廃棄用のゴミ袋を設置し、健康診断終了後に回収すること。
- (4) 健診会場にて事故等が発生した場合は、速やかに監督員へ報告すること。
- (5) 監督員の指示する作業内容に従い、緊密に連絡を取りながら作業を実施すること。

22. 診断結果の作成

(1) 個人結果報告書

- ① 本人配布用及び会社担当者用の2部、各季実施の健康診断ごとに出力(印字)し、提出すること。
- ② 正常参考値を表示し、正常参考値外の結果に応じ、必要なアドバイス等を表示すること。
- ③ 本人配布用は親展用封入等により、プライバシーを保護すること。

(2) 集計表等

受診者一覧、健康診断有所見者一覧表及び、労働基準監督署への報告様式に基づく集計表を作成し報告すること。詳細は別途協議する。

(3) 健診結果データ(問診票及び特定健診にかかる質問票(別紙①))を含む)

- ① 厚生労働省の定める電子的標準様式(XML形式)に基づくものとし(以下※印を参照)、CSV・エクセル形式・紙媒体は不可とする。

ただし、発注者より提供する社員番号及び健康保険証番号を付与すること。

- ② 提出媒体はCD-Rによるものとし、情報漏洩防止のための暗号化等を施すこと。

※<http://kmp-hokeniryo.kenporen.or.jp/>←特定健康診査データに関する情報【健保組合連合会】

- ③ 作成に係る費用については契約金額に含むこととする。

- ⑤ 特定健診に係る問診票兼同意書の正を発注者へ送付すること。

23. 診断結果の報告先等

(1) 診断結果の報告先及び報告期限

報告先は、東日本高速道路株式会社北海道支社 総合企画部 総務課とする。なお、送付にあたっては、本仕様書 22(1)①、③及び 22(3)②に従うこと。

報告期限は、本仕様書 4(1) (追加、変更指示も含む) 定期健康診断実施時期ごと、健診実施後1ヶ月以内に速やかに送付すること。

(2) 送付先住所

東日本高速道路株式会社北海道支社 総合企画部 総務課
(住所: 〒004-8512 札幌市厚別区大谷地西5丁目12-30)

24. 個人情報の取り扱い

(1) 定義

- ① 「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)に規定されたものをいう。
- ② 「個人情報」は、文書・図画・電磁的記録等の保存媒体の如何を問わない。

(2) 基本的事項

健康診断で取得した個人情報の管理については、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取り扱いを適正に行うものとする。

(3) 目的外の使用

受注者は、本業務のために提供された個人情報を業務の目的以外に使用してはならない。

(4) 適正管理

受注者は、本業務の履行に際し、知り得た個人情報の漏洩、滅失又は損傷の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じるものとする。

(5) 秘密の保持

- ① 受注者は、本業務の履行に際し、知り得た情報をみだりに他人に知らせてはならない。

②受注者は、健診業務に従事する者に対して、前(4)の措置を遵守させるための必要な措置を講じるものとする。

(6)利用者の制限

受注者は、業務の履行のために提供された個人情報について、業務の履行に必要と認められる健診業務に従事する者以外に提供してはならない。

(7)健診業務完了後の取扱い

本仕様書 4(1) (追加、変更指示も含む) 定期健康診断実施時期ごとの健康診断業務が全て完了し、仕様書等により義務付けられた診断結果等の報告が完了した後、速やかに、個人情報記載又は記録された文書、図画、電磁的記録等の媒体(複写物及び複製物を含む。)を返還するとともに、返還が不可能又は困難な媒体及び受注者の記録装置に複写された電磁的記録は、監督員の指示に従って、当該媒体等を再生不可能な状態に消去又は廃棄する。

個人情報の取扱いに係る規定は、法令の定めにあるものを除き、健診業務完了後及び履行期間完了後もなお、有効とする。

(8)第三者への委任等について

受注者は、発注者の承諾がない限り、個人情報の処理に係る当該業務の一部を第三者に委任又は請け負わせてはならない。なお、発注者の承諾を得て当該業務の一部を第三者に委任又は請け負わせた場合には、受注者は当該第三者に対して、個人情報に係る秘密保持について、本契約における受注者の義務と同様の義務を負わせるものとする。

25. その他

インフルエンザ予防接種

季健康診断実施日に併せ、希望する社員についてインフルエンザ予防接種を実施するものとする。なお、接種の予定数量は 70 人程度を想定し、接種人数・接種料金は別途協議するものとする。

その他、厚生労働省の指針等により健診内容の変更が生じた場合は、会社の指示により対応するものとする。

また、本仕様書に定めない事項、または疑義等が生じた時は、必要に応じて両方で協議するものとする。

(別紙①)

特定健診にかかる質問票

	質問項目	回答
1-3	現在、a からcの薬の使用の有無(医師の判断・治療のもとで服薬中のものを指す。)	
	a. 血圧を下げる薬	①はい ②いいえ
	b. 血糖を下げる薬又はインスリン注射	①はい ②いいえ
	c. コレステロールや中性脂肪を下げる薬	①はい ②いいえ
4	医師から、脳卒中(脳出血、脳梗塞等)にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	①はい ②いいえ
5	医師から、心臓病(狭心症、心筋梗塞等)にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	①はい ②いいえ
6	医師から、慢性腎臓病や腎不全にかかっているといわれたり、治療(人工透析など)を受けていますか。	①はい ②いいえ
7	医師から、貧血といわれたことがある。	①はい ②いいえ
8	現在、たばこを習慣的に吸っている。(※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計 100 本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近 1 ヶ月間も吸っている者)	①はい ②いいえ
9	20 歳の時の体重から 10kg以上増加している。	①はい ②いいえ
10	1 回 30 分以上の軽く汗をかく運動を週 2 日以上、1 年以上実施	①はい ②いいえ
11	日常生活において歩行又は同等の身体活動を 1 日 1 時間以上実施	①はい ②いいえ
12	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い。	①はい ②いいえ
13	食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。	① 何でもかんで食べることができる ② 歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある ③ ほとんどかめない
14	人と比較して食べる速度が速い。	① 速い ②ふつう③ 遅い
15	就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に 3 回以上ある。	①はい ②いいえ
16	朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。	① 毎日 ②時々 ③ほとんど摂取しない
17	朝食を抜くことが週に3回以上ある。	①はい ②いいえ
18	お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度	①毎日 ②時々 ③ ほとんど飲まない(飲めない)
19	飲酒日の1日当たりの飲酒量 日本酒1合(180ml)の目安:ビール500ml、焼酎(25度(110ml)、ウイスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml)	①1合未満 ②1～2合未満 ③2～3合未満 ④3合以上
20	睡眠で休養が十分とれている。	①はい ②いいえ
21	運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。	①改善するつもりはない ②改善するつもりである(概ね6か月以内) ③近いうちに(概ね1か月以内)改善するつもりであり、少しずつ始めている ④既に改善に取り組んでいる(6か月未満) ⑤既に改善に取り組んでいる(6か月以上)
22	生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか。 ※1	①はい ②いいえ

※1 国が定める基準により特定保健指導対象者となった場合、質問の回答に関わらず、必ず特定保健指導を実施していただくことになりますので、ご理解・ご協力のほどよろしく願います。

所属: _____ 氏名: _____ 年齢: _____

◎この質問票は、紙により健診結果を提出する場合、必ず添付してください。

提出書類の様式

様式 1 号	履行責任者届
様式 2 号	再委任等承諾願
様式 3 号	業務実施依頼書
様式 4 号	業務等打合簿
様式 5 号	業務等指示簿
様式 6 号	承諾書
様式 7 号	(一部)完了届

※ 提出書類の様式は、すべてA4サイズとする。

様式1号

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社北海道支社
支社長 殿

住 所
会社名
代表者

履 行 責 任 者 届

(件名)令和7・8年度定期健康診断等実施業務(単価契約)

標記について、下記の者を履行責任者としますので、届けします。

記

職名
氏名

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社北海道支社
支社長 殿

住 所
会社名
代表者

再 委 任 等 承 諾 願

(件名) 令和7・8年度定期健康診断等実施業務(単価契約)

標記について、下記のとおり再委任等に付したいので、承諾願います。

記

1. 再委任等に付する内容
2. 期 間
3. 金 額
4. 再委任等者に関する事項
 - (1)住 所
 - (2)会 社 名
 - (3)代 表 者 名
5. 添 付 書 類

令和 年 月 日

住所
会社名
代表者 殿

東日本高速道路株式会社北海道支社
監督員

業 務 実 施 依 頼 書

(件名)令和7・8年度定期健康診断等実施業務(単価契約)

標記について、契約書第13条第1項に基づき下記のとおり業務の実施を依頼します。

記

1. 健康診断実施日
2. 検査項目及び受診予定人数

3. 概算金額 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税相当額 円)

4. その他

指定する実施日に健康診断を受けることのできない受診者については、〇月〇日～〇月〇日の間に直接診断を受けに行くものとし、具体的な日程については、別途監督員と協議を行うものとする。

以 上

業務等打合簿

第 回						
会社印	監督員	補助 監督員		請負人 印	履行責任者	担当者
事業所名	東日本高速道路株式会社北海道支社			受注者		
件 名					打合せ 方式	会議・電話
日 時					場 所	
出席者	会社			受注者		
(内容)						

(注)2部作成し、発注者受注者各1部を保管する。

業務等指示簿

令和 年 月 日

No. _____

監督員	補助監督員		
以上による請負金額変更協議対象の有無		有 ・ 無	
以上による履行期間変更協議の対象の有無		有 ・ 無	
上記の指示を了解する。		履行責任者	印

(注)2 部作成し、発注者、受注者各1部を保有する

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社北海道支社
支社長 殿

住 所
会社名
代表者

承諾書

(件名) 令和7・8年度定期健康診断等実施業務(単価契約)

令和 年 月 日付け 号をもって通知のあった については、
通知のとおり承諾します。

以 上

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社北海道支社
支社長 殿

住 所
会社名
代表者

完 了 届

(件名) 令和7・8年度定期健康診断等実施業務(単価契約)

標記業務について、春季(秋季)健康診断実施業務を完了しましたので、届け出ます。

	成果品	提出媒体	部数
1	個人結果報告書	紙	2部(本人用・会社用)
2	有所見者一覧表	紙	1部(会社用)
3	労働基準監督署への報告様式に 基づく集計表	紙	1部(会社用)
4	健診結果データ	CD-R	1部(会社用)

以 上